2026年11月10日

各　位

会 社 名　　サンコーテクノ株式会社
代表者名　　代表取締役社長　洞下　英人
（コード番号：３４３５　東証スタンダード市場）
問合せ先　　執行役員管理本部長　安田　伸一
電　話　　０４－７１５７－３５３５

海外連結子会社におけるランサムウェア被害の発生に関するお知らせ（最終報）

当社は、2026年８月28日付「海外連結子会社におけるランサムウェア被害の発生に関するお知らせ」のとおり、当社の海外連結子会社であるSANKO FASTEM (VIETNAM) LTD.（以下、「当該子会社」といいます。）において、第三者による不正アクセス及びランサムウェアによる被害が発生したことを公表いたしました。

その後、外部専門機関の協力のもと原因究明のための調査を行うとともに、漏えいしたデータの内容確認を社内で進めてまいりましたが、このたび調査が完了いたしましたので、その結果と今後の対応につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本件の概要

2026年８月、当該子会社の情報システムにおいて、ネットワーク機器の設定不備を通じた第三者による不正アクセスが発生し、社内サーバー上のデータが暗号化されるとともに、外部へ漏えいし、ダークウェブ上のサイトで公開された状態にあることが判明いたしました。当該設定不備は既に是正済みであり、当該子会社の関連システムは、現在、通常どおり稼働しております。

2. 情報漏えいの状況について

公開された情報について、ファイル名・保管場所等をもとに区分けを行った結果、個人情報として、ベトナムの当該子会社の役員・従業員（退職者を含む）、取引先の担当者、採用応募者等の関係者898名（氏名、住所、電話番号、メールアドレス、身分証明書類 など）のほか、当該子会社に関係する当社及び当社のグループ会社の役員・従業員10名（退職者を含む）が、また顧客情報（取引先情報）として、ベトナムの取引先1,348社（会社名、住所、電話番号 など）が含まれていることを確認しております。

※　人数・社数等は、区分け作業の結果に基づく概数であり、重複を含む場合があります。

上記以外の情報は、主に一般的な業務上の文書であり、当社グループの経営に重大な影響を及ぼす機密情報は含まれていないと判断しております。

3. 本件による影響

（１）個人の方々への影響について：現時点において、本件に起因する情報の不正利用等の二次被害は確認されておりません。

（２）業績への影響について：本件が当社グループの連結業績に与える影響は軽微であると判断しております。

4. 実施した対応及び再発防止策

（1）ベトナムの関係当局への報告を行い、当局と連携しながら対応を進めてまいりました。また、情報が含まれていた個人の方々に対しては、関係当局と相談し、適切に対処しております。

（2）再発防止策：原因となったネットワーク機器設定の是正及び外部からの接続経路の遮断、リモート接続方法の見直し、管理者認証情報の変更、感染したサーバーの隔離及び安全な環境での復旧を実施いたしました。今後も継続的な点検・見直しを行い、再発防止に努めてまいります。

5. 今後の見通し

本件に関して、新たに開示すべき事項が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめ関係者の皆様にご心配、ご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

以 上